

第3章 調査実施要領と調査結果

- I. 幼児の運動能力調査（調査2）
- II. 新体力テスト（調査1）
- III. 保護者への聞き取り調査（調査3-1）
- IV. 担任への聞き取り調査（調査3-2）
- V. 運動有能感の調査（調査4）
- VI. 運動量の調査（調査5）
- VII. 基本的動作の調査（調査6）
- VIII. 幼児の運動能力調査と保護者への聞き取り調査とのクロス集計
- IX. 幼児の運動能力調査と保護者への聞き取り調査とのCHAID分析

I. 幼児の運動能力調査（調査2）

体力向上の基礎を培うための幼児期における実践活動の在り方に関する調査研究

運動能力調査 調査実施要領

1 測定用具類の整備について

テストに用いる用具類は、あらかじめ点検して不備がないようにしておきます。また、テストを実施する場所についても、テストの支障になるものを片付け、地面や床面などを整備しておきます。

2 測定者について

実施方法を十分理解し、同一種目を2人以上で測定する場合は、結果にくい違いがないようにしておきます。また運動に適した服装をし、運動靴を着用して行ないます。この他、全体を総括する者が1名いることが望ましく、総括者は全体の流れをみたり、子どもたちをはげましたりして、テストが円滑に流れるように配慮します。

3 子どもについて

順番を待っている間にはテスト中の友だちの応援をします。ただ待ち時間が長いときやテストの間には、簡単な手遊びをしたり、短い歌を歌ったりして気分転換を図るようにしましょう。また、テストをいやがる子には無理にさせないようにし、「先生と一緒に」などと誘い入れたり、「あとで」と言って最後にテストをするようにします。またどうしても行なえない場合は、その種目は実施せず、記録票の欄には斜線を引いて下さい。

4 待機について

少し離れたところに‘集合ライン’を引いて、子どもを待機させるようにするとよいでしょう。

5 安全について

事故や怪我のないよう、安全には十分配慮して実施してください。

6 その他

記録用紙下段は、記録票に該当する子ども一人一人に関する質問項目です。御回答をお願いします。

※この測定項目は東京教育大学体育心理学研究室作成の幼児運動能力検査の改訂版で、実施方法は、平成14年～15年度文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書「幼児の運動能力発達の年次推移と運動能力発達に関与する環境要因の構造分析」(研究代表者杉原隆)から転載したものである。

運動能力調査個人記録票

市町村ID			園ID		個人ID					性別

運動能力結果（桁に注意し、右詰でご記入ください。実施していない種目は四角を斜線で埋めてください）

年齢(測定時)	

歳

ヶ月

身長	

cm

体重	

kg

25m走	

秒

立ち幅跳び	

cm

ボール投げ(実施したほうのいずれかに○)	

1. ソフト 2. テニス

両足連続跳び越し	

秒

体支持持続時間	

秒

捕球	

回

往復走	

秒

上記幼児が自由遊びをしている時の様子をお尋ねします。各項目について、一番近いものを一つ選び○をつけてください。

問1 自由な遊びのとき、活発に体を動かす遊びをどのくらいしていますか？

1. まったくしない 2. 少ししかない 4. よくする 5. 非常によくする

問2 自由な遊びのとき、室内での遊びと戸外での遊びとどちらが多いですか？

1. 室内での遊びが非常に多い 2. 室内での遊びの方が少し多い 3. どちらも同じくらい
4. 戸外での遊びの方が少し多い 5. 戸外での遊びが非常に多い

問3 自由な体を動かす遊びをしているとき、楽しそうですか？

1. 楽しそうではなかった 2. 少し楽しそうだった 3. かなり楽しそうだった 4. 非常に楽しそうだった

問4 自由な遊びのとき、よく一緒に遊んでいた友達は何人くらいですか？

1. 一人で遊ぶことが多い 2. 2~3人 3. 4~5人 4. 6人以上

幼児の運動能力調査の得点表及び総合評価(男児)

種目	評定	男児					
		4歳前半	4歳後半	5歳前半	5歳後半	6歳前半	6歳後半
25m走 (秒)	5	～ 6.7	～ 6.2	～ 5.9	～ 5.7	～ 5.4	～ 5.3
	4	6.8 ～ 7.5	6.3 ～ 6.8	6.0 ～ 6.5	5.8 ～ 6.1	5.5 ～ 5.9	5.4 ～ 5.7
	3	7.6 ～ 8.4	6.9 ～ 7.6	6.6 ～ 7.2	6.2 ～ 6.7	6.0 ～ 6.4	5.8 ～ 6.3
	2	8.5 ～ 9.8	7.7 ～ 8.7	7.3 ～ 8.0	6.8 ～ 7.4	6.5 ～ 7.1	6.4 ～ 6.8
	1	9.9 ～	8.8 ～	8.1 ～	7.5 ～	7.2 ～	6.9 ～
往復走 (秒)	5	～ 8.4	～ 7.9	～ 7.9	～ 7.4	～ 7.4	～ 7.2
	4	8.5 ～ 9.7	8.0 ～ 9.0	8.0 ～ 8.7	7.5 ～ 8.2	7.5 ～ 7.9	7.3 ～ 7.8
	3	9.8 ～ 10.9	9.1 ～ 10.1	8.8 ～ 9.8	8.3 ～ 9.1	8.0 ～ 8.6	7.9 ～ 8.2
	2	11.0 ～ 13.5	10.2 ～ 12.0	9.9 ～ 11.3	9.2 ～ 10.5	8.7 ～ 9.9	8.3 ～ 9.8
	1	13.6 ～	12.2 ～	11.4 ～	10.6 ～	10.0 ～	9.9 ～
立ち幅跳 び(cm)	5	104 ～	114 ～	122 ～	131 ～	139 ～	142 ～
	4	86 ～ 103	99 ～ 113	105 ～ 121	115 ～ 130	123 ～ 138	126 ～ 141
	3	65 ～ 85	81 ～ 98	87 ～ 104	98 ～ 114	105 ～ 122	107 ～ 125
	2	45 ～ 64	59 ～ 80	66 ～ 86	77 ～ 97	84 ～ 104	85 ～ 106
	1	～ 44	～ 58	～ 65	～ 76	～ 83	～ 84
ソフトボ ール投 (0.5m)	5	6.0 ～	7.5 ～	8.5 ～	10.0 ～	12.0 ～	12.5 ～
	4	4.5 ～ 5.5	5.0 ～ 7.0	6.5 ～ 8.0	7.5 ～ 9.5	8.5 ～ 11.5	9.0 ～ 12.0
	3	3.0 ～ 4.0	3.5 ～ 4.5	4.5 ～ 6.0	5.0 ～ 7.0	5.5 ～ 8.0	6.0 ～ 8.5
	2	1.5 ～ 2.5	2.5 ～ 3.0	2.5 ～ 4.0	3.0 ～ 4.5	3.5 ～ 5.0	4.5 ～ 5.5
	1	0.0 ～ 1.0	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.5	0.0 ～ 3.0	0.0 ～ 4.0
テニス ボール投 (0.5m)	5	7.0 ～	9.0 ～	10.0 ～	11.5 ～	14.0 ～	15.0 ～
	4	5.0 ～ 6.5	6.5 ～ 8.5	7.5 ～ 9.5	8.5 ～ 11.0	10.0 ～ 13.5	10.5 ～ 14.5
	3	3.5 ～ 4.5	4.5 ～ 6.0	5.0 ～ 7.0	6.0 ～ 8.0	7.0 ～ 9.5	8.0 ～ 10.0
	2	2.5 ～ 3.0	3.0 ～ 4.0	3.5 ～ 4.5	4.0 ～ 5.5	4.5 ～ 6.5	5.5 ～ 7.5
	1	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.5	0.0 ～ 3.0	0.0 ～ 3.5	0.0 ～ 4.0	0.0 ～ 5.0
両足連続 跳び越し (秒)	5	～ 5.1	～ 4.8	～ 4.5	～ 4.1	～ 4.0	～ 3.9
	4	5.2 ～ 6.3	4.9 ～ 5.7	4.6 ～ 5.2	4.2 ～ 4.9	4.1 ～ 4.7	4.0 ～ 4.6
	3	6.4 ～ 9.0	5.8 ～ 7.2	5.3 ～ 6.3	5.0 ～ 5.8	4.8 ～ 5.5	4.7 ～ 5.4
	2	9.1 ～ 14.2	7.3 ～ 11.2	6.4 ～ 9.1	5.9 ～ 7.9	5.6 ～ 6.9	5.5 ～ 6.7
	1	14.3 ～	11.3 ～	9.2 ～	8.0 ～	7.0 ～	6.8 ～
体支持持 続時間 (秒)	5	41 ～ 180	61 ～ 180	74 ～ 180	109 ～ 180	126 ～ 180	154 ～ 180
	4	19 ～ 40	30 ～ 60	38 ～ 73	54 ～ 108	64 ～ 125	76 ～ 153
	3	7 ～ 18	12 ～ 29	17 ～ 37	25 ～ 53	31 ～ 63	36 ～ 75
	2	2 ～ 6	4 ～ 11	5 ～ 16	9 ～ 24	11 ～ 30	14 ～ 35
	1	0 ～ 1	0 ～ 3	0 ～ 4	0 ～ 8	0 ～ 10	0 ～ 13
捕球(回)	5	8 ～ 10	9 ～ 10	10	10		
	4	4 ～ 7	6 ～ 8	8 ～ 9	9	10	10
	3	1 ～ 3	3 ～ 5	4 ～ 7	6 ～ 8	7 ～ 9	8 ～ 9
	2	0	0 ～ 2	2 ～ 3	2 ～ 5	4 ～ 6	5 ～ 7
	1			0 ～ 1	0 ～ 1	0 ～ 3	0 ～ 4

総合判定基準表

段階	合計点
A	24点～30点
B	20点～23点
C	17点～19点
D	13点～16点
E	6点～12点

※ 5段階得点換算表は、平成14年～15年度文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書「幼児の運動能力発達の年次推移と運動能力発達に関与する環境要因の構造分析」(研究代表者杉原隆)から転載したものである。同得点表は、年齢(半年刻)・性別ごとに平均値がほぼ3点になるように作成されている。

※ 総合判定基準表は、本調査研究のために、上記の資料から新たに作成したものである。

※ 総合評価は、6種目全て実施した場合に6種目の得点を合計してA～Eの5段階で判定する。本報告書では「体力総合評価」と表記する。

※ 「25m走」と「往復走」、「ソフトボール投」と「テニスボール投」は選択。

幼児の運動能力調査の得点表及び総合評価(女児)

種目	評定	女児					
		4歳前半	4歳後半	5歳前半	5歳後半	6歳前半	6歳後半
25m走 (秒)	5	～ 7.0	～ 6.4	～ 6.2	～ 5.8	～ 5.6	～ 5.5
	4	7.1 ～ 7.8	6.5 ～ 7.1	6.3 ～ 6.7	5.9 ～ 6.3	5.7 ～ 6.0	5.6 ～ 5.9
	3	7.9 ～ 8.6	7.2 ～ 7.9	6.8 ～ 7.4	6.4 ～ 6.9	6.1 ～ 6.6	6.0 ～ 6.4
	2	8.7 ～ 10.0	8.0 ～ 9.0	7.5 ～ 8.3	7.0 ～ 7.6	6.7 ～ 7.2	6.5 ～ 7.0
	1	10.1 ～	9.1 ～	8.4 ～	7.7 ～	7.3 ～	7.1 ～
往復走 (秒)	5	～ 8.5	～ 8.0	～ 7.9	～ 7.6	～ 7.5	～ 7.3
	4	8.6 ～ 9.7	8.1 ～ 9.0	8.0 ～ 8.9	7.7 ～ 8.2	7.6 ～ 8.1	7.4 ～ 8.0
	3	9.8 ～ 11.1	9.4 ～ 10.4	9.0 ～ 9.9	8.3 ～ 9.2	8.2 ～ 8.9	8.1 ～ 8.8
	2	11.2 ～ 13.7	10.5 ～ 12.3	10.0 ～ 11.6	9.3 ～ 10.7	9.0 ～ 10.1	8.9 ～ 9.9
	1	13.8 ～	12.4 ～	11.7 ～	10.8 ～	10.2 ～	10.0 ～
立ち幅跳 び(cm)	5	94 ～	104 ～	114 ～	121 ～	127 ～	130 ～
	4	79 ～ 93	88 ～ 103	96 ～ 113	105 ～ 120	110 ～ 126	113 ～ 129
	3	62 ～ 78	72 ～ 87	78 ～ 95	89 ～ 104	94 ～ 109	95 ～ 112
	2	44 ～ 61	55 ～ 71	62 ～ 77	72 ～ 88	77 ～ 93	78 ～ 94
	1	～ 43	～ 54	～ 61	～ 71	～ 76	～ 77
ソフトボ ール投 (0.5m)	5	4.0 ～	5.0 ～	5.5 ～	6.5 ～	7.5 ～	8.0 ～
	4	3.5 ～	4.0 ～ 4.5	4.5 ～ 5.0	5.0 ～ 6.0	5.5 ～ 7.0	6.0 ～ 7.5
	3	2.5 ～ 3.0	3.0 ～ 3.5	3.0 ～ 4.0	3.5 ～ 4.5	4.0 ～ 5.0	4.5 ～ 5.5
	2	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 2.5	2.0 ～ 2.5	2.5 ～ 3.0	3.0 ～ 3.5	3.0 ～ 4.0
	1	0.0 ～ 1.0	0.0 ～ 1.5	0.0 ～ 1.5	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.5	0.0 ～ 2.5
テニス ボール投 (0.5m)	5	5.5 ～	6.0 ～	6.5 ～	7.5 ～	8.5 ～	9.0 ～
	4	4.0 ～ 5.0	4.5 ～ 5.5	5.0 ～ 6.0	5.5 ～ 7.0	6.5 ～ 8.0	7.0 ～ 8.5
	3	3.0 ～ 3.5	3.5 ～ 4.0	4.0 ～ 4.5	4.0 ～ 5.0	5.0 ～ 6.0	5.5 ～ 6.5
	2	2.0 ～ 2.5	2.5 ～ 3.0	2.5 ～ 3.5	3.0 ～ 3.5	3.5 ～ 4.5	4.0 ～ 5.0
	1	0.0 ～ 1.5	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.0	0.0 ～ 2.5	0.0 ～ 3.0	0.0 ～ 3.5
両足連続 跳び越し (秒)	5	～ 5.3	～ 4.7	～ 4.5	～ 4.3	～ 4.1	～ 4.1
	4	5.4 ～ 6.4	4.8 ～ 5.8	4.6 ～ 5.3	4.4 ～ 5.0	4.2 ～ 4.8	4.2 ～ 4.7
	3	6.5 ～ 8.7	5.9 ～ 7.6	5.4 ～ 6.4	5.1 ～ 5.9	4.9 ～ 5.6	4.8 ～ 5.5
	2	8.8 ～ 13.3	7.7 ～ 11.8	6.5 ～ 9.2	6.0 ～ 7.7	5.7 ～ 7.0	5.6 ～ 6.5
	1	13.4 ～	11.9 ～	9.3 ～	7.8 ～	7.1 ～	6.6 ～
体支持持 続時間 (秒)	5	42 ～ 180	62 ～ 180	78 ～ 180	103 ～ 180	126 ～ 180	139 ～ 180
	4	19 ～ 41	29 ～ 61	36 ～ 77	53 ～ 102	64 ～ 125	68 ～ 138
	3	7 ～ 18	12 ～ 28	16 ～ 35	25 ～ 52	32 ～ 63	35 ～ 67
	2	2 ～ 6	4 ～ 11	5 ～ 15	9 ～ 24	13 ～ 31	15 ～ 34
	1	0 ～ 1	0 ～ 3	0 ～ 4	0 ～ 8	0 ～ 12	0 ～ 14
捕球(回)	5	7 ～ 10	8 ～ 10	9 ～ 10	10	9 ～ 10	10
	4	4 ～ 6	5 ～ 7	7 ～ 8	8 ～ 9	9 ～ 10	10
	3	1 ～ 3	2 ～ 4	4 ～ 6	5 ～ 7	6 ～ 8	7 ～ 9
	2	0	0 ～ 1	0 ～ 3	2 ～ 4	3 ～ 5	4 ～ 6
	1				0 ～ 1	0 ～ 2	0 ～ 3

総合判定基準表

段階	合計点
A	24点～30点
B	20点～23点
C	17点～19点
D	13点～16点
E	6点～12点

※ 5段階得点換算表は、平成14年～15年度文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書「幼児の運動能力発達の年次推移と運動能力発達に關与する環境要因の構造分析」(研究代表者杉原隆)から転載したものである。同得点表は、年齢(半年刻)・性別ごとに平均値がほぼ3点になるように作成されている。

※ 総合判定基準表は、本調査研究のために、上記の資料から新たに作成したものである。

※ 総合評価は、6種目全て実施した場合に6種目の得点を合計してA～Eの5段階で判定する。本報告書では「体力総合評価」と表記する。

※ 「25m走」と「往復走」、「ソフトボール投」と「テニスボール投」は選択。



25m走

(実施できない場合は往復走を実施)

<準備>

- ① 30mの直走路を作り、25mのところに印をつけ旗を2本立てておく。
- ② ストップウォッチ
- ③ 旗 (スタート合図用1本、25m地点2本)
- ④ 決勝用テープ

<方法>

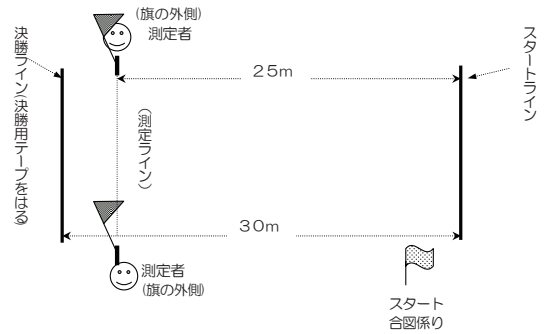
- ① スタート・ラインを踏まないようにして、両足を前後に開き、「用意」の姿勢をとらせる。
- ② 合図係りは、スタートラインの3～5m斜前方に立ち「ヨーイ・ドン」の合図と同時に小旗を下から上にかけてスタートさせる。
- ③ テープを30mのゴールラインのところにあり、そこまで疾走させる。
- ④ 男児どうし、女児どうし、2～3人ずつ走らせる。

<記録>

- ① 旗が上がってから、25m地点を通過するまでの時間を、1/10 秒単位で測る (1/100 秒単位は切り捨てる)。
- ② 1回だけおこなう。

<その他の注意>

- ① 励みができるように、まわりで応援させる。
- ② 補助者は幼児の後ろに立ち、出発の合図の前にスタートする子には、服の背中をつまみ、合図と同時にはなしてやる。
また、出発の合図の前にスタートした場合は、旗を上げないで止めてやりなおしさせる。
- ③ 出発の合図に気付かない子には、背中を軽く押してやってもよい。



<説明>

「線をふまないようにして立ちます。ヨーイといったら片方の足をうしろにひきます。そしてドンといって旗をあげたら、むこうのテープまでいっしょうけんめいに走りましょう。」



立ち幅跳び

<準備>

- ① メジャー (1.5～2m)
- ② 屋内の床に幅2cmの踏み切り線 (ビニールテープ) をひき、その線に垂直にメジャーをはる。
- ③ 被験者は靴下などをぬがせ、はだしになる。
- ④ 踏み切り線には10cm 間隔で、足を置く場所をテープで示す。

<方法>

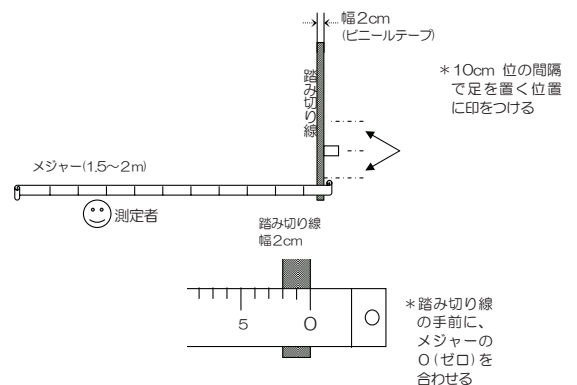
- ① 踏み切り線をふまないようにして両足をわずかに離して立ち、両足同時踏み切りできるだけ速くへとぶ。
- ② 二重踏み切りや片足踏み切りをしないように示範する。
- ③ 二重踏み切りや片足踏み切りはやりなおしさせる。

<記録>

- ① 踏み切り線と着地した地点 (踏み切り線に近い方の足の踵の位置) との最短距離を cm 単位で測定する (cm 未満は切り捨てる)。測定者は被験者の踵の位置が見やすいようにメジャーの横に立つ。
- ② 2回測定し、よい方を記録する。
- ③ 着地では、静止させる必要はない。

<その他の注意>

- ① 踏み切るとき手を振って反動を利用させる。
- ② 踏み切るとき声をかけて励ます。



<説明>

「この線をふまないようにして立ちます。手をふって両足をいっしょにしてできるだけ遠くへ跳びましょう。このようになったら (示範して) やりなおしです。」



ボール投げ

<準備>

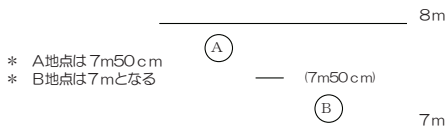
- ① ソフトボール教育1号(周囲26.2~27.2cm、重さ136g~146g) 2個以上または 硬式テニスボール (公認球:あまり古いものは不可) 2個以上
- ② メジャー
- ③ 1m間隔、幅6mの線を引き(15m~20m)、間の50cmのところに印をつけておく

<方法>

- ① 両足を投げる手と逆になるように前後に開いて、前足が制限ラインを踏み越えないように立ち、上手投げで投げる様子を示範する(右手投げは左足が前になるようにして立つ。)
- ② 制限ラインを踏んだり踏み越したりすることなく、助走なしで、利き手の上手投げて速くへ投げさせる。
- ③ 足の開き方がどうしても平行になったり、逆になったりしても無理になおす必要はない。
- ④ あらかじめ引いてある投球線を越えた場合には、メジャーを使ってはかる。

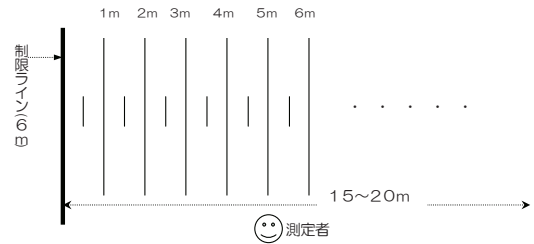
<記録>

- ① ボールの落下地点を確かめ、制限ラインからの最短距離を 50cm単位で測定する (50cm未満は切り捨て、下記の図参照。)
- ② 2回投げさせ、よい方を記録する。
- ③ ボールが6mの幅から外れた場合はやりなおしをさせる。



<その他の注意>

- ① その場で片足をあげて投げてよい。ただし制限ラインを踏み越してはいけない。
- ② 下に叩きつけるように投げる場合は、上に高く投げるよう促す。



<説明>

「線を踏まないようにしてボールをもっている手と反対の方の足を前に出します。そして、出来るだけ高く速くへ上から投げましょう。」



両足連続跳び越し

<準備>

- ① メジャー
- ② 積木(およそ幅5cm、高さ5cm、長さ10cm)を10個
- ③ 屋内の床に4m50cmの距離を、50cm毎にビニールテープで印をつけ、そこに10個の積木を並べる。
- ④ ストップウォッチ
- ⑤ ビニールテープ

<方法>

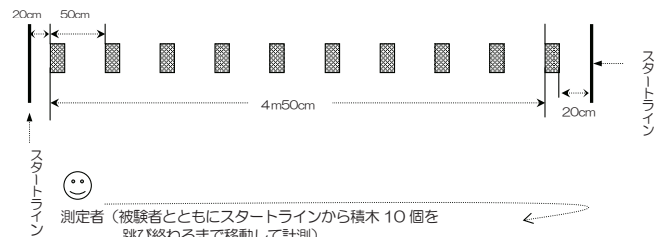
- ① 幼児を最初の積木から20cmのところからスタートのビニールテープをはった線の前に立たせ、「始め」の合図で、両足を揃えてつけて、10個の積木を1つ1つ正確にそして迅速に連続して跳び越す。
- ② 次の場合は失敗である事を示範する。
 - (i) 両足を揃えて跳ばないとき(両足が積木の幅以上離れた場合)。
 - (ii) 積木を2個以上一度にとび越したとき。
 - (iii) 積木の上にあがったり、けとばして散らかせたとき。

<記録>

- ① 「始め」の合図から、失敗せずに積木10個を跳び終わるまでの時間を1/10秒単位で測定する(1/100秒単位は切り捨てる)。
- ② 2回行い、良い方を記録する(2回目は反対方向から行なうと良い)。

<その他の注意>

- ① 速さだけを強調せず、ひとつひとつきちんと跳び越すことを強調する。
- ② 両足が少しくらい離れている場合(積木の幅程度)は良いが、大きく離れたりバラバラになった場合はやりなおしをさせる。
- ③ 「お休みなして跳ぶ」「兎さんのように跳ぶ」などの表現で跳び方を示しても良い。



<説明>

「両足を揃えて、積木を1つつお休みなしてつぎつぎにとびこみましょう。このようになったときは(示範して)やりなおします。」



体支持持続時間

<準備>

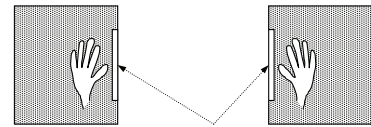
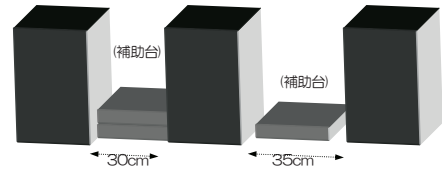
- ① 幼児が立って腕を体にとって下げたときに肘の高さ（およそ70cm～75cm）ぐらいの机2個（または巧技台）を肩幅（約30～35cmぐらい）にあけておく。机（巧技台）の端から1～2mm出るようにビニールテープをはる。（子どもの手を置く位置がわかるように）
- ② 机の上に手をおいたときに、両肘が伸びて「用意」の姿勢が取れるような高さの台を子どもの体格に合わせて用意する。
- ③ ストップウォッチ

<方法>

- ① 机と机の間に被験者を立たせる。このとき適当な高さの台の上にいる。
- ② 「用意」の合図で、手をそれぞれの机の上におき、両腕を伸ばす。
- ③ 「始め」の合図で、足を床（または台）から離す。
- ④ 両腕で体重を支えられなくなるまで続ける。180秒（3分）を最高とし、それ以上になったらやめさせる。
- ⑤ 次の場合は失敗であることを示範する。
 - (イ) 腕が曲がったとき。
 - (ロ) 掌以外の身体どの部分でも机や床に触れたとき。
- ⑥ 何か所か用意するときは、横一列に並べる。

<記録>

- ① 足が床（または台）から離れてから、床に着くまでの時間を秒単位で測定する（秒未満は切り捨てる）。
- ② 1回だけ行わせる。
- ③ 最高180秒（3分）とする（3分経ったら止めさせる）。



*1～2mmの幅でテープを貼る。この線を出ないように台の上に手をおく。

<その他の注意>

- ① 激励の言葉をかけて励ます。
- ② ストップウォッチを幼児にみせてはいけない。
- ③ 親指を、机の上にはったビニールテープから出ないようにさせる。
- ④ 「用意」のときに、肘が入って両腕がしっかりと伸びるようにする。
- ⑤ 体がゆれる場合には、腰のあたりを軽く押さえてゆれをとめてやる。
- ⑥ 30cmぐらいの狭い間隔のものとは35cmの大きい間隔のものを用意し、子どもの体格に応じた台で行わせる。

<説明>

「両手を机のはしのところにおきます。「ヨーイ・はじめ」で腕を伸ばしたまま足を床からはなします。そのままたくさんぶらさがっていきましょう。足をふるると早くおちます。このようになったら（示範して）おしまいです。」



捕球

<準備>

- ① ゴムボール（およそ直径12～15cm、重さ約150g） 2個以上
- ② スタンド（高さ170cm以上のもの：玉入れのポールなど）
- ③ テープは紐（布製が良い。ゴムはスタンドが引っ張られるため不向き）
- ④ 3m離して2本の線を引き、中央にスタンドを立て170cmの所に紐をはる。

<方法>

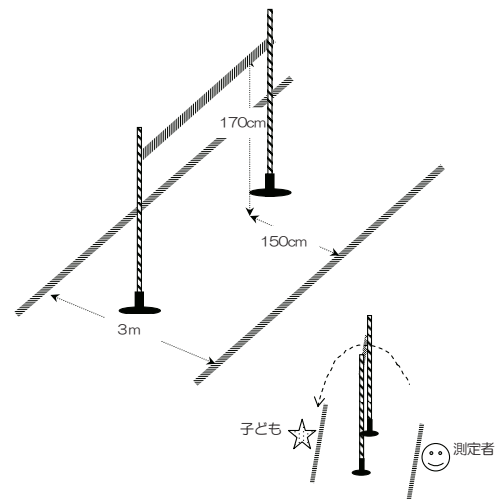
- ① 一方の線の後ろの方に子どもを立たせる。
- ② 測定者はもう一方の線のところに立ち、紐の上を越してボールを下手投げで胸のところに投げてやり、キャッチさせる。
- ③ 3球練習させたのち、10球おこなう。

<記録>

- ① 10球のうち何回キャッチできたかを記録する。

<注意>

- ① ボールを投げる前には、「投げるよ」とか、「いくよ」とか合図してから投げるようにすること。
- ② ボールは紐に引っかからない程度の高さで、あまり高くならないように投げること。
- ③ 投げたボールが胸もとへいったもののみを有効とし、大きくそれたときはやりなおしとする。うまく胸もとに投げられるよう少し練習してから行うとよい。
- ④ 手をだして待っているところへボールを投げ込むことのないよう、ボールを投げるまでは、手をさげさせておくこと。
- ⑤ 線の前に出てキャッチしてもよい。
- ⑥ 2名以上並行して行なう場合は、両者の間隔を1m50cm以上離して行なう。



<説明>

「先生がひもの上からボールを投げるから、落とさないようにとりましょう。」



往復走

(2.5m走が行えない場合の代替種目)

<準備>

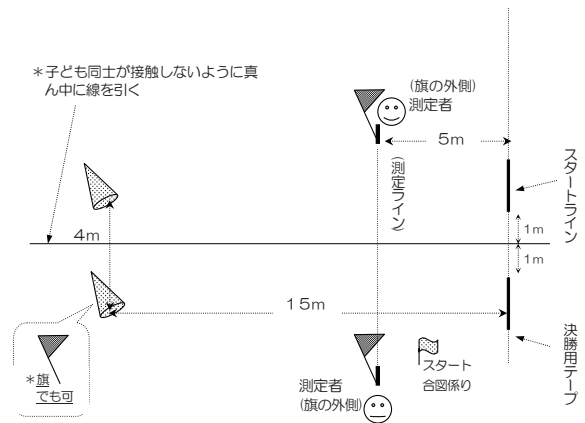
- ① 地面に1.5mの往復路を作り、スタートラインから5m先に印をつけ(測定ライン)、その位置に旗を立てる(図参照)。スタートラインは1人分ずつ短めにしておく。
- ② ストップウォッチ
- ③ 旗(スタート合図用1本、スタートラインから5m地点2本)
- ④ 決勝用テープ
- ⑤ 折り返し地点に立てるコーンまたは旗2本(間隔を4mあけ、真ん中の2mの所に線を入れる)

<方法>

- ① スタートラインを踏まないようにして、両足を前後に開き、「用意」の姿勢をとらせる。
- ② 合図係りは、スタートラインの3~5m斜め前方に立ち、「ヨーイ・ドン」の合図と同時に小旗を下から上にあげてスタートさせる。
- ③ テープをスタートラインと同じ位置にはり、1.5m先の折り返しラインに置かれたコーン(または旗)を回って、スタートラインのところまで疾走させる。
- ④ 男児どうし、女児どうし、2人ずつ走らせる。

<記録>

- ① 旗が上がってから、復路の1.0m地点(測定ライン)を通過するまでの時間を1/10秒単位で測る(1/100秒単位は切り捨てる)。
- ② 1回だけ行う。



<その他の注意>

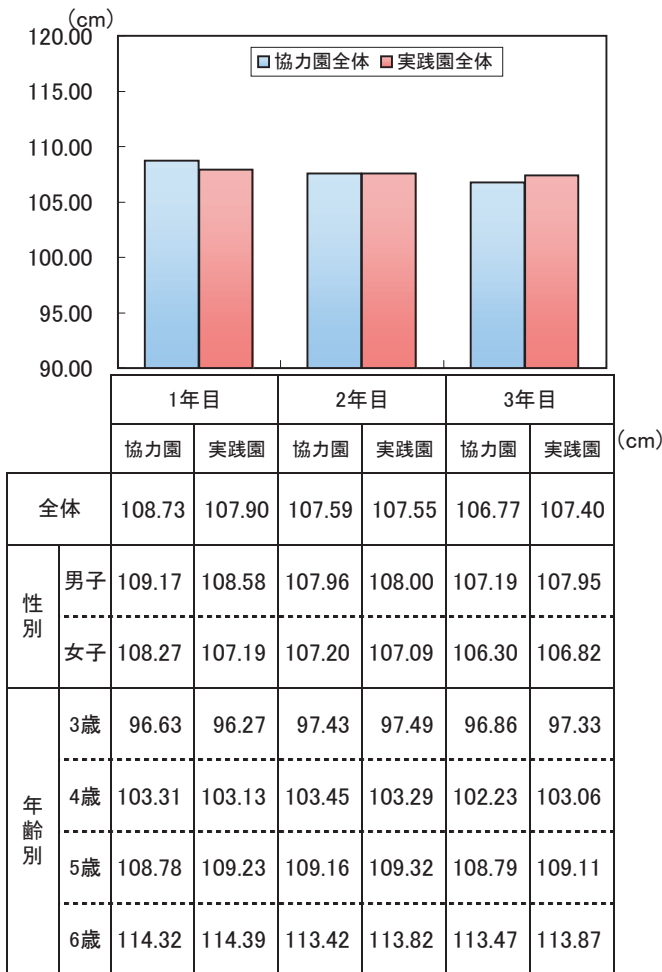
- ① 励みができるように、まわりで応援させる。
- ② 補助者は幼児の後ろに立ち、出発の合図の前にスタートする子には、服の背中をつまみ、合図と同時にはなしてやる。また、出発の合図の前にスタートした場合は、旗を上げないで止めてやりなおしさせる。
- ③ 出発の合図に気付かない子には、背中を軽く押してやってもよい。
- ④ コーンまたは旗はどちら回りでもよいが、真ん中の線をできるだけ越えないように走らせる。

<説明>

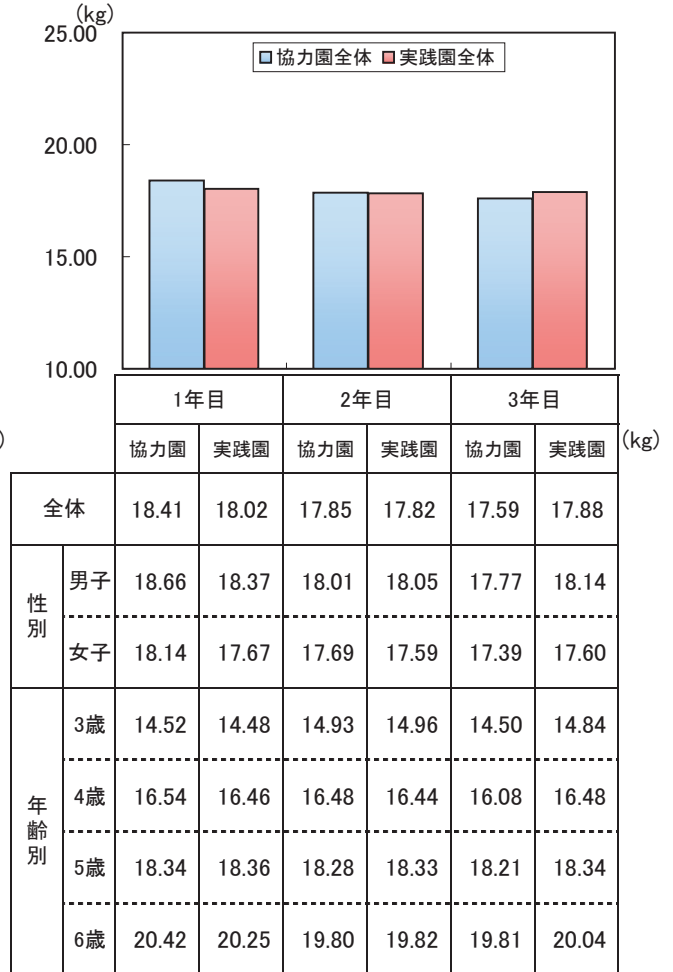
「線を踏まないようにして立ちます。ヨーイ・ドンといって旗を上げたら、あそこにおいてある三角のコーン(または旗)をまわって、ここまでいっしょうけんめい走って戻ってきましょう。」

◆調査2：幼児の運動能力調査の集計結果

◆身長



◆体重



<標本数>

		1年目		2年目		3年目	
		協力園	実践園	協力園	実践園	協力園	実践園
全体		1,538	3,331	1,817	3,539	1,094	1,965
性別	男子	792	1,694	933	1,788	585	1,007
	女子	746	1,637	884	1,751	509	958
年齢別	3歳	40	210	146	289	113	176
	4歳	395	943	494	1,035	284	550
	5歳	638	1,395	784	1,459	482	812
	6歳	465	783	393	756	215	427

<標本数>

		1年目		2年目		3年目	
		協力園	実践園	協力園	実践園	協力園	実践園
全体		1,536	3,331	1,817	3,539	1,095	1,966
性別	男子	790	1,694	933	1,789	585	1,007
	女子	746	1,637	884	1,750	510	959
年齢別	3歳	40	210	146	289	113	176
	4歳	395	943	494	1,035	284	551
	5歳	636	1,395	784	1,460	483	812
	6歳	465	783	393	755	215	427

◆調査2：幼児の運動能力調査の集計結果

<運動能力調査の種目別得点及び総合評価>

(%)

種目	事業参加年		標本数	5点	4点	3点	2点	1点	平均点	標準偏差	平均年齢
25m走 (往復走)	1年目	実践園全体	3,059	4.2	21.7	40.9	26.4	6.8	2.90	0.95	5.40
		協力園全体	1,475	6.8	21.7	37.4	24.1	10.0	2.91	1.06	5.49
	2年目	実践園全体	3,055	4.8	21.9	38.7	27.4	7.3	2.90	0.98	5.36
		協力園全体	1,605	6.3	22.2	43.5	21.8	6.2	3.00	0.97	5.40
	3年目	実践園全体	1,718	9.1	24.6	36.8	22.6	6.9	3.06	1.05	5.36
		協力園全体	929	8.9	28.6	37.7	19.8	5.0	3.17	1.01	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,883	5.5	22.4	39.2	26.0	7.0	2.93	0.99	5.38
立ち幅跳び	1年目	実践園全体	3,071	4.4	22.6	41.9	26.0	5.1	2.95	0.93	5.39
		協力園全体	1,474	4.7	22.3	39.2	27.0	6.8	2.91	0.97	5.49
	2年目	実践園全体	3,078	6.8	26.7	37.6	23.2	5.8	3.05	1.00	5.36
		協力園全体	1,614	7.4	26.4	37.2	21.8	7.1	3.05	1.03	5.39
	3年目	実践園全体	1,740	11.1	30.1	33.7	19.8	5.2	3.22	1.05	5.36
		協力園全体	931	9.7	26.7	37.2	21.9	4.5	3.15	1.02	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,940	6.8	25.8	38.5	23.5	5.4	3.05	0.99	5.38
ボール投げ (ソフト・テニス)	1年目	実践園全体	3,009	7.6	25.0	38.7	22.5	6.3	3.05	1.01	5.39
		協力園全体	1,470	10.4	28.6	36.0	19.0	6.0	3.18	1.05	5.49
	2年目	実践園全体	3,050	8.5	24.4	38.4	22.1	6.6	3.06	1.03	5.35
		協力園全体	1,565	10.5	27.0	38.4	18.6	5.5	3.18	1.03	5.38
	3年目	実践園全体	1,720	11.6	25.8	36.2	20.8	5.7	3.17	1.06	5.36
		協力園全体	924	11.5	25.9	32.6	21.1	9.0	3.10	1.13	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,830	8.8	25.0	38.0	21.9	6.3	3.08	1.03	5.37
両足連続 跳び越し	1年目	実践園全体	3,035	7.3	26.6	37.7	24.3	4.2	3.09	0.98	5.40
		協力園全体	1,468	4.3	25.6	40.4	25.0	4.7	3.00	0.93	5.49
	2年目	実践園全体	3,045	8.0	30.8	40.5	18.7	2.0	3.24	0.91	5.36
		協力園全体	1,591	4.2	24.6	43.6	23.8	3.8	3.02	0.90	5.40
	3年目	実践園全体	1,714	12.3	35.7	37.0	13.7	1.3	3.44	0.92	5.36
		協力園全体	910	9.2	32.6	37.4	19.5	1.3	3.29	0.93	5.37
	3年分合計	実践園全体	7,843	8.7	30.4	38.6	19.7	2.7	3.23	0.95	5.38
体支持 持続時間	1年目	実践園全体	3,047	5.2	23.6	37.9	26.5	6.9	2.94	0.99	5.40
		協力園全体	1,466	4.1	21.5	35.9	30.5	8.0	2.83	0.99	5.49
	2年目	実践園全体	3,021	4.9	25.6	39.0	25.0	5.6	2.99	0.96	5.35
		協力園全体	1,596	2.0	22.6	43.2	25.5	6.6	2.88	0.90	5.39
	3年目	実践園全体	1,713	6.9	25.9	35.7	23.4	8.2	3.00	1.05	5.35
		協力園全体	921	6.5	25.1	35.0	27.1	6.3	2.98	1.02	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,830	5.4	24.9	37.9	25.2	6.6	2.97	0.99	5.37
捕球	1年目	実践園全体	3,009	10.4	27.6	42.6	17.0	2.4	3.27	0.94	5.41
		協力園全体	1,460	10.3	31.7	37.5	17.9	2.5	3.29	0.96	5.50
	2年目	実践園全体	3,015	10.6	30.8	40.6	15.4	2.6	3.31	0.94	5.37
		協力園全体	1,562	10.1	29.1	38.6	18.7	3.5	3.24	0.98	5.42
	3年目	実践園全体	1,738	12.7	31.5	37.8	15.7	2.3	3.37	0.97	5.36
		協力園全体	929	14.5	30.6	37.1	15.0	2.8	3.39	1.00	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,812	11.0	29.7	40.7	16.1	2.5	3.30	0.95	5.39

(%)

	事業参加年		標本数	A	B	C	D	E	平均点	標準偏差	平均年齢
総合評価	1年目	実践園全体	2,937	6.8	29.7	31.2	26.9	5.4	18.19	3.57	5.40
		協力園全体	1,420	7.5	29.4	29.6	27.0	6.5	18.11	3.72	5.48
	2年目	実践園全体	2,896	9.1	32.1	30.7	23.1	5.0	18.62	3.68	5.36
		協力園全体	1,509	7.6	33.0	31.1	21.9	6.4	18.41	3.61	5.41
	3年目	実践園全体	1,631	14.7	34.1	26.4	19.6	5.3	19.28	3.96	5.36
		協力園全体	865	12.0	37.2	25.3	20.3	5.1	19.15	3.80	5.36
	3年分合計	実践園全体	7,510	9.4	31.7	29.9	23.8	5.2	18.60	3.72	5.38

◆調査2：幼児の運動能力調査の集計結果

<幼児が自由遊びをしている時の様子>

(%)

質問	事業参加年		標本数	まったくしない	少ししかない	よくする	非常によくする
問1. 自由な遊びのとき、活発に体を動かす遊びをどのくらいしていますか？一番近いものを一つ選び○をつけてください。	1年目	実践園全体	2,597	1.0	24.2	53.9	20.9
		協力園全体	1,539	0.3	28.2	47.4	24.1
	2年目	実践園全体	2,894	1.9	26.2	50.6	21.3
		協力園全体	1,776	1.3	26.8	47.4	24.5
	3年目	実践園全体	1,621	0.4	18.8	47.3	33.5
		協力園全体	955	1.9	24.9	49.4	23.8
	3年分合計実践園全体		7,112	1.3	23.8	51.0	23.9

(%)

質問	事業参加年		標本数	室内での遊びが非常に多い	室内での遊びの方が少し多い	どちらも同じくらい	戸外での遊びの方が少し多い	戸外での遊びが非常に多い
問2. 自由な遊びのとき、室内での遊びと戸外での遊びとどちらが多いですか？一番近いものを一つ選び○をつけてください。	1年目	実践園全体	2,585	2.7	10.6	24.5	32.8	29.3
		協力園全体	1,540	2.3	11.5	30.1	27.1	29.0
	2年目	実践園全体	2,899	2.9	11.8	29.7	28.1	27.6
		協力園全体	1,785	1.8	11.7	27.7	25.3	33.4
	3年目	実践園全体	1,623	1.5	7.0	20.6	34.9	35.9
		協力園全体	955	4.8	16.3	23.5	26.3	29.1
	3年分合計実践園全体		7,107	2.5	10.3	25.7	31.3	30.1

(%)

質問	事業参加年		標本数	楽しそうではなかった	少し楽しそうだった	かなり楽しそうだった	非常に楽しそうだった
問3. 自由な体を動かす遊びをしているとき、楽しそうですか？一番近いものを一つ選び○をつけてください。	1年目	実践園全体	2,596	0.6	19.9	52.7	26.8
		協力園全体	1,537	0.6	22.3	44.2	32.9
	2年目	実践園全体	2,892	0.7	25.1	49.0	25.1
		協力園全体	1,784	0.6	21.3	48.3	29.8
	3年目	実践園全体	1,624	0.2	16.8	45.0	38.0
		協力園全体	954	0.8	21.0	49.2	29.0
	3年分合計実践園全体		7,112	0.6	21.3	49.5	28.7

(%)

質問	事業参加年		標本数	一人で遊ぶことが多い	2～3人	4～5人	6人以上
問4. 自由な遊びのとき、よく一緒に遊んでいた友達は何人くらいですか？一番近いものを一つ選び○をつけてください。	1年目	実践園全体	2,495	4.6	52.5	37.1	5.8
		協力園全体	1,537	5.3	53.9	35.5	5.3
	2年目	実践園全体	2,899	6.5	52.8	36.5	4.3
		協力園全体	1,777	5.8	55.9	35.3	3.0
	3年目	実践園全体	1,624	3.8	48.9	39.9	7.5
		協力園全体	956	7.9	57.2	32.6	2.2
	3年分合計実践園全体		7,018	5.2	51.8	37.5	5.5